



当マニュアルでは、TKC電子納税かんたんキットを使った電子納税の日常業務を説明します。
詳細な手順は、システム内 **マニュアル** をご確認ください。

I 源泉所得税・個人住民税の電子納税

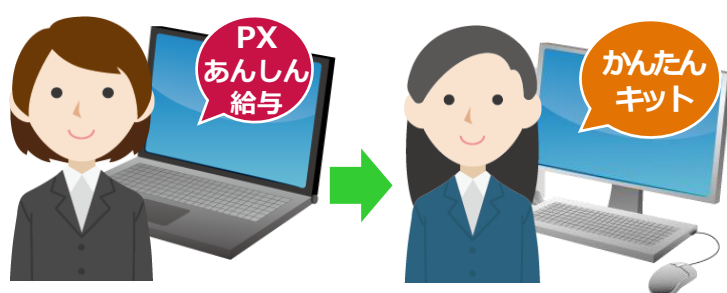
PXまたはあんしん給与からTKC電子納税かんたんキットへ電子納税データを連動できます。

同一のPCで
PX等とTKC電子納税かんたんキットを
ご利用の場合



例：給与計算も振込処理も同じ担当者が
同じPCで処理する場合

別々のPCで
PX等とTKC電子納税かんたんキットを
ご利用の場合



例：給与計算と振込処理の担当者が異なり、
それぞれ別々のPCで処理する場合

電子納税データの作成

電子納税データの確認

電子納税データ作成後USBメモリ等へ切り出し

電子納税データの読み込み・確認

源泉所得税

国税受付システムへの送信

納付区分番号通知の確認

インターネットバンキング納付

納付済メッセージの確認

電子納税完了報告書の印刷

個人住民税

地方税ポータルシステムへの送信

納付情報の確認

インターネットバンキング納付

納付情報（納付済）の確認

納付結果通知の確認

電子納税完了報告書の印刷

当マニュアルでは、同一のPCでシステムをご利用の場合を説明します。

1. 源泉所得税・個人住民税データの作成

1 電子納税データの作成

ご利用のTKC給与計算システムを起動します。

< PX >

[給与タブ]

－ [51 電子納税データの作成]

給与 給与計算 所得税・住民税の電子納税

51 電子納税データの作成

< あんしん給与 >

[給与タブ]

－ [所得税・住民税納付書転記資料]
－ [電子納税データの作成]

給与 給与計算 所得税・住民税の電子納税

51 電子納税データの作成

作成する電子納税データの指定

- 所得税データのみ
- 住民税データのみ
- 所得税データと住民税データの両方

①今回作成するデータを選択します。

- ・ 所得税データのみ
- ・ 住民税データのみ
- ・ 所得税データと住民税データの両方

当マニュアルでは、「所得税データと住民税データの両方」を作成するパターンを説明します。

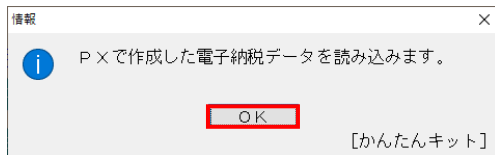
所得税 確認(修正) 住民税 確認(修正)

TKC電子納税かんたんキットへ

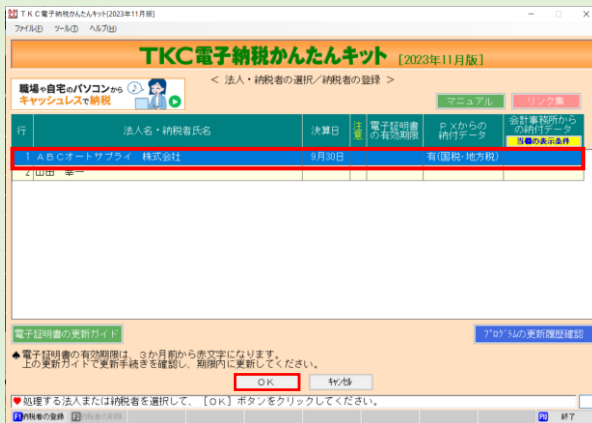
②作成する電子納税データを確認し、必要に応じて修正します。内容を確認後、
[TKC電子納税かんたんキットへ] をクリックします。

2. 源泉所得税の納付

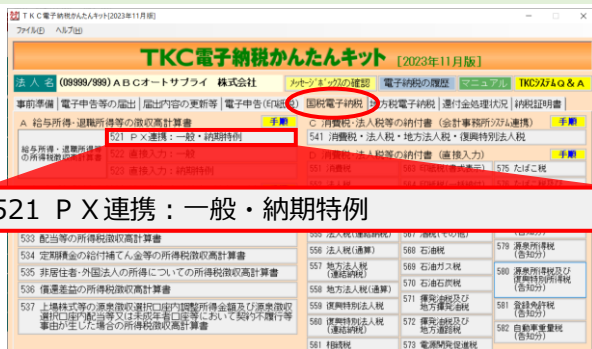
1 PX・あんしん給与で作成した電子納税データの読み込み



メッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



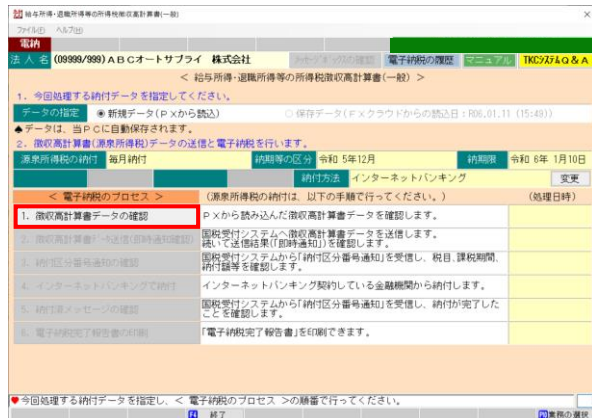
【複数の納税者情報を登録している場合のみ】
代表者個人など、複数の納税者情報がある場合は、「法人・納税者の選択/納税者の登録」画面が表示されます。今回電子納税データを作成した法人名・納税者をクリックし、[OK]をクリックします。



国税電子納税タブ
ー [521PX連携：一般・納期特例] をクリックします。

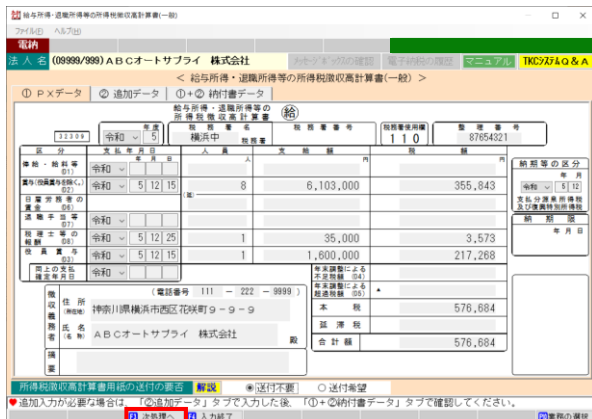
2 PX・あんしん給与で作成した電子納税データの確認

[1. 徴収高計算書データの確認]



① [1. 徴収高計算書データの確認] をクリックします。

[給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般)]



② 次の画面が表示されます。
内容に問題がなければ、[F3次処理へ] をクリックします。

ワンポイント

0円納付のデータも作成できます。

3 国税受付システムへの送信

〔徴収高計算書データ送信(即時通知の確認)〕

1. 国税受付システムへ徴収高計算書データを送信します。
申告の種類 給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般)
利用者識別番号 22222222222222
独自の暗証番号 4444444444444444
◆徴収高計算書データの送信は、S3暗号化通信で行われます。

徴収高計算書データの送信と即時通知の確認

(内部メモ)

独自の暗証番号を入力した後、「徴収高計算書データの送信と即時通知の確認」ボタンをクリックしてください。

〔即時通知の確認〕

1. 徴収高計算書データの送信結果は以下のとおりです。エラーの場合は不受理となります。エラー解消後、再送信してください。

申告の種類	納税受付日時	即時通知	メッセージの確認	再送信	納付
給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般)	R 3. 7. 6 (06:10)	正常			

即時通知

利用者識別番号(送信者) : 22222222222222
受付日時 : 2021/07/06 06:10:00
受付ファイル名 : F02050-1.r
受付番号 : 20090706001000006400
エラー情報 :

「即時通知」の印刷(「F3」で印刷) ◆この「即時通知」(XMLデータ)は、自動保存されます。

即時通知の内容を確認後、「F3 次処理へ」ボタンで、納付区分番号通知を確認してください。

〔納付区分番号通知の確認〕

1. 徴収高計算書データの送信結果は以下のとおりです。エラーの場合は不受理となります。エラー解消後、再送信してください。

申告の種類	納税受付日時	即時通知	メッセージの確認	再送信	納付
給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書(一般)	R 3. 7. 6 (06:10)	正常	R 3. 1. 11 (17:56)	正常	未

納付区分番号通知

送信されたデータを受け付けました。なお、後日、内容の確認のため、担当職員からご連絡させていただく場合がございますので、ご了承ください。

利用者識別番号 : 22222222222222
氏名又は名称 : A B C オートサプライ 株式会社
代表者等氏名 : 山田 幸一
受付番号 : 20090706001000006400
受付日時 : 2021/07/06 06:10:00
納付先 : 横浜中税務署
税目 : 源泉所得税及復興特別所得税
申告区分 :
課税期間(自) : 令和03年10月
課税期間(至) :
合計金額 : 345,400円
徴収高計算書の送付の要否 : 送付希望

「A T M やインターネットバンキング、モバイルバンキング」をご利用の際に以下のとおり入力してください。(控えを数枚、印刷されることをお勧めします。)
収納機関番号 : 00200

「納付区分番号通知」の印刷(「F3」で印刷) ◆この「納付区分番号通知」(XMLデータ)は、自動保存されます。

納付区分番号通知を確認後、「F3 次処理へ」ボタンで、インターネットバンキングで納付を行ってください。

① 「独自の暗証番号」を入力し、
〔徴収高計算書データの送信と即時通知の確認〕
をクリックします。

② 〔即時通知の確認〕が表示されます。
正常 … 〔F3次処理へ〕

エラー… エラー情報を確認し、エラーを
修正後、再送信してください。

③ 〔納付区分番号通知〕が表示されます。
正常 … 〔F3次処理へ〕

エラー… 〔「納付区分番号通知」エラーの
解説〕でエラー情報を確認し、
修正後、必ず再送信してください。

ワンポイント

インターネットバンキングを利用せずに、
ATM等で納付する場合は、〔「納付区分番号通知」
の印刷(ブラウザで印刷)〕から、当メッセージを
印刷します。

4 インターネットバンキング納付

〔インターネットバンキングで納付〕

1. インターネットバンキングを利用して貴社の口座から納付します。
「インターネットバンキングで納付(ブラウザ)」ボタンをクリックし、その後表示されるブラウザの画面の
「インターネットバンキング」ボタンをクリックしてください。

Q&A(納付方法を変更するには?)
Q&A(「インターネットバンキング」利用時のエラー対処法一覧)

インターネットバンキングで納付(ブラウザ)

◆「インターネットバンキング」ボタンでは、以下の処理を行います。
①金融機関の選択画面が表示されますので、ご利用の金融機関を選択します。
②選択した金融機関のインターネットバンキングの画面で、パスワード等を入力して、ログインします。
③続いて、国税受付システムに送信済みの納付書データまたは徴収高計算書データの内容が表示されます。
④内容を確認し、支払を行います。
⑤インターネットバンキング終了後、金融機関のインターネットバンキングからログオフします。
⑥すべてのブラウザを閉じます。

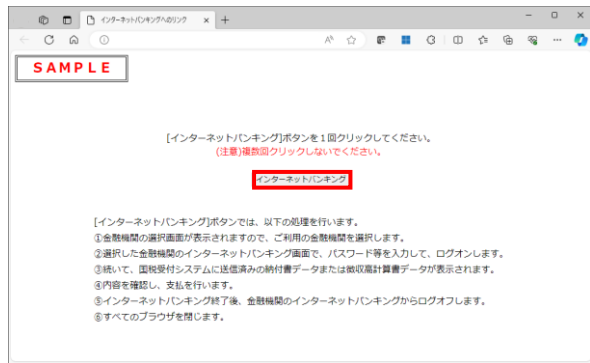
インターネットバンキングで納付後、「F3 次処理へ」ボタンで、納付済メッセージを確認してください。

① 〔インターネットバンキングで納付(ブラウザ)〕
をクリックします。

ワンポイント

インターネットバンキングを利用せずに、
ATM等で納付する場合は、当プロセスは省略します。
〔F4処理メニュー〕を選択し、処理メニューに戻り
ます。

【インターネットバンキングへのリンク画面】

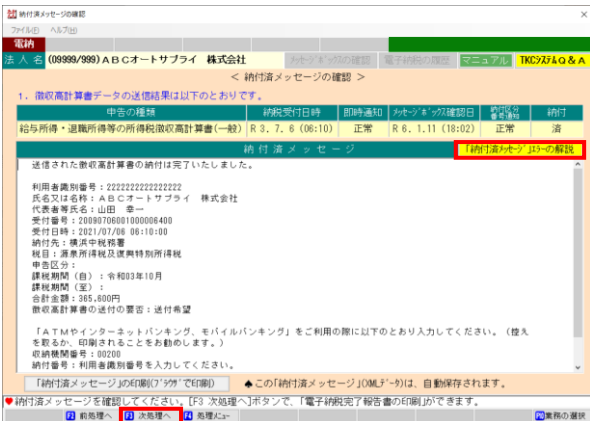


5 納付済メッセージの確認

【インターネットバンキングで納付】もしくは
【5.納付済メッセージの確認】



【納付済メッセージの確認】



6 電子納税完了報告書の印刷

【電子納税完了報告書の印刷】



② 【インターネットバンキング】を**1回だけクリック**します。

- 1)金融機関の選択画面が表示されますので、ご利用の金融機関を選択します。
- 2)選択した金融機関のインターネットバンキングの画面で、振込等で利用する利用者IDやパスワード等を入力して、ログインします。
- 3)国税受付システムへ送信済みの納付書データまたは徴収高計算書データの内容が表示されます。
- 4)内容を確認し、支払いを行います。

①納付終了後、【インターネットバンキングで納付】画面に戻り、【F3次処理へ】をクリックします。

画面を閉じてしまった場合は、
【521 PX連携：一般・納期特例】の
【5.納付済メッセージの確認】をクリックします。

②納付済メッセージを確認します。

納付完了 … 【F3次処理へ】をクリック

エラー … 【「納付済メッセージ」エラーの解説】をクリックして、エラー内容を確認してください。

「報告先書提出先」と「担当者」を入力します。
【印刷】をクリックして「電子納税完了報告書」を印刷します。

3. 個人住民税の納付

1 PX・あんしん給与で作成した電子納税データの読込

確認

?

PXで作成した個人住民税(特別徴収)のデータが未読込です。
引き続き、個人住民税(特別徴収)のデータを読み込みますか？

はい(Y)

いいえ(N)

[かんたんキット]

情報

i

PXで作成した個人住民税(特別徴収)データを読み込みます。

OK

[かんたんキット]

源泉所得税の電子納税データ読込後、メニュー終了時に確認メッセージが表示されます。
個人住民税の納付処理を続けて行う場合は「[はい(Y)]」を選択します。
読み込みメッセージが表示されますので「OK」をクリックし、「(2)PX・あんしん給与で作成した電子納税データの確認」に進みます。

【地方税電子納税】タブ

TKC電子納税かんたんキット

2023年11月版

法人名 (0999/999) ABCオートサプライ 株式会社

カネシマの建設

電子納税の履歴

メニュー

TKC27AQ&A

事前準備 | 電子申告等の届出 | 届出内容の更新等 | 電子申告 (印刷) | 国税電子納税 | 地方税電子納税 | 納付金格納状況 | 納税証明書

A 個人住民税 (特別徴収)

手動

C 法人都市県民税・事業税等 法人市町村民税 (会計事務システム (TP5000) 連携)

手動

給与所得等による個人住民税 (特別徴収)

611 PX連携

631 法人都市県民税・事業税等 法人市町村民税

手動

給与所得等による個人住民税 (特別徴収) 612 連携入力

手動

611 PX連携

手動

B 固定資産税・自動車税等 (e-番号入力)

手動

651 法人都市県民税・事業税等の更正・決定

手動

E 更正・決定 (連携入力)

手動

611 PX連携

後から個人住民税の納付処理を行う場合は、「いいえ(N)」をクリックして画面を閉じます。
個人住民税の納付処理を行う際には、「地方税電子納税」タブ
— 「611PX連携」 をクリックします。

2 PX・あんしん給与で作成した電子納税データの読み込み確認

【1.納付データの確認】

電納

法人名 (0999/999) ABCオートサプライ 株式会社

カネシマの建設

電子納税の履歴

メニュー

TKC27AQ&A

1. 今回処理する納付データを指定してください。

データの指定

前年度データ (PXから読込)

保存データ (PXクラウドからの読込日: 08.01.11 (18:11))

前年度データ (PXから読込) を指定した場合は、USP7から9層から読み込みを行ってください。7~9層は、当年度に自動保存されます。

個人住民税(特別徴収)の納付データの送還と電子納税を行います。

納付対象年月

令和 6年 5月

納 期 限

令和 6年 6月 10日

納付先団体

2 団体

納付額合計

104,500 円

納 付 金

令和 6年 6月 10日

電子納税のプロセス

個人住民税(特別徴収)の納付は、以下の手順で行ってください。(処理日時)

1. 納付データの確認

PXから読み込んだ個人住民税(特別徴収)データを確認します。

08.01.11 (18:14)

2. 納付データの送信

地方税ポータルシステムに納付データを送信し、「納付情報」を登録します。

08.01.11 (18:15)

3. 納付情報の確認

地方税ポータルシステムに登録した「納付情報」を確認し、納付に必要な「納付番号」等を登録します。

08.01.11 (18:15)

4. インターネットバンキング納付

上の「納付方法」欄の「納付方法」で納付します。
納付指示するまでは、「納付方法」欄の「変更」ボタンで納付方法を変更できます。

08.01.11 (18:18)

5. 納付情報(納付済)の確認

地方税ポータルシステムの「納付情報」を確認し、納付処理されたことを確認します。
※確認可能期間は、納付データ送還後120日間です。

08.01.11 (18:18)

6. 納付結果通知(納付完了)の確認

地方税ポータルシステムからのメッセージボックスから「納付結果通知」を受け、納付が完了したことを確認します。

08.01.11 (18:21)

7. 電子納税完了報告書の印刷

「電子納税完了報告書」を印刷できます。

今回処理する納付データを指定し、電子納税のプロセスの順番で行ってください。

終了

業務の選択

①「1 納付データの確認」 をクリックし、PX・あんしん給与で作成した電子納税データを確認します。

【納付データの作成】

電納

法人名 (0999/999) ABCオートサプライ 株式会社

カネシマの建設

電子納税の履歴

メニュー

TKC27AQ&A

1. 納付・納入金額 (明細)

納税者名カナ

ABCオートサプライ株式会社

利用者名カナ

ABCオートサプライ株式会社

利用 者 名

ABCオートサプライ 株

住 所

神奈川県横浜市西区花咲町9-9-9

税 目

個人住民税(特別徴収)

納付対象年月

令和 5年 11月

納 期 限

令和 5年 12月 11日

納付・納入金額内訳

本税合計

146,800 円

加算金等合計

0 円

留付手数料合計

0 円

返還金合計

0 円

合計額

146,800 円

2. 納付・納入金額入力 (明細)

一覧をダブルクリックすると明細情報を入力(確認)できます。

行

納付先

対象年月

指定番号

本税合計

加算金合計

留付手数料

返還金合計

合計額

1 12100: 千葉市

R05/11

19,000

0

0

0

19,000

2 13104: 新潟県

R05/11

84,800

0

0

0

84,800

3 13114: 中野区

R05/11

43,000

0

0

0

43,000

4 13210: 小金井市

R05/11

0

0

0

0

20,000

明細情報の確認

電納

法人名 (0999/999) ABCオートサプライ 株式会社

カネシマの建設

電子納税の履歴

メニュー

TKC27AQ&A

< 明細情報の確認 >

税 目

個人住民税(特別徴収)

納付対象年月

令和 5 年 11 月

都 道 府 県

東京都

地方公共団体

中野区

区・事務所

中野区役所

指 定 番 号

備 考

① PXデータ

② 追加データ

③ 納付データ

納付・納入金額内訳

個人住民税 (特別徴収)

43,000 円

個人住民税 (特別徴収) の 留付手数料

0 円

個人住民税 (特別徴収) の 返還金

0 円

合計額

43,000 円

前項目

前納付先

次納付先

入力終了

②納付データの作成画面が表示されます。

ワンポイント

利用者名カナ、利用者名、住所は、文字数や文字の種類に制限があります。
画面の「解説」ボタンで使用可能な文字を確認できます。

③明細一覧をダブルクリックすると、納付先ごとの明細情報を入力(確認)できます。
内容に問題が無ければ、「F4入力終了」をクリックし、②の画面に戻り、「F3次処理へ」をクリックします。

ワンポイント

「指定番号」に、電子納税で利用できない文字が含まれていた場合、「指定番号」は空欄にして納付データを作成します。
なお、「指定番号」は空欄のままでも電子納税は可能です。

[納付データの送信]

4 納付情報の確認

[納付情報の確認]

5 インターネットバンキング納付

[インターネットバンキング納付]

「インターネットバンキングへのリンク画面」

納付データの送信画面が表示されます。

納付データ送信後、地方税ポータルシステムで発行された納付情報を確認します。

エラーがなく、内容に誤りがない場合は

[F3次処理へ] をクリックします。

エラーがある場合は、内容を確認し修正後再送信します。

- ① [インターネットバンキング納付(ブラウザ)]
をクリックします。

- ② [インターネットバンキング] を 1回だけクリック します。

- 1)金融機関の選択画面が表示されますので、ご利用の金融機関を選択します。
- 2)選択した金融機関のインターネットバンキングの画面で、振込等で利用する利用者IDやパスワード等を入力して、ログインします。
- 3)地方税ポータルシステムへ送信済みの納付データの内容が表示されます。
- 4)内容を確認し、支払いを行います。

6 納付情報(納付済)の確認

【インターネットバンキングで納付】もしくは
【5.納付情報(納付済)の確認】

①納付終了後、【インターネットバンキング納付】画面で【F3次処理へ】をクリックします。

画面を閉じてしまった場合は、
【611PX・あんしん給与連動】の
【5. 納付情報(納付済)の確認】をクリックします。

【納付情報(納付済)の確認】

②【納付情報(納付済)の確認】が表示されます。
納付情報が「納付済」になったことを確認し
【F3次処理へ】をクリックします。

ワンポイント

「納付情報(納付済)」及び「納付結果通知」は、
納付後120日以上経過すると確認できなくなります。
納付後速やかに確認してください。

7 納付結果通知(納付完了)の確認

【納付結果通知(納付完了)の確認】

メッセージボックスに格納された「納付結果通知」を
確認します。
【F3次処理へ】をクリックします。

8 電子納税完了報告書の印刷

【電子納税完了報告書の印刷】

「報告書提出先」と「担当者」を入力します。
【印刷】をクリックして「電子納税完了報告書」を
印刷します。

Ⅱ 法人税・消費税等の電子納税

会計事務所で作成した、法人税・消費税等の納付書データを読み込んで電子納税を行います。



会計事務所で電子納税データを作成

TKCインターネット・サービスセンター
(TISC)

USBフラッシュメモリ等

電子納税かんたんキットで電子納税データ読み込み

電子納税データの確認

国税(法人税、消費税等)

納付区分番号通知の確認※

インターネットバンキングで納付

納付済メッセージの確認

電子納税完了報告書の印刷

※会計事務所から届いた電子納税データが、
電子申告完了前に作成したデータである場合、
納付書データの送信から行います。そのため、
処理プロセスが一部異なります。
詳細はマニュアルをご確認ください。

地方税(都道府県民税等)

納付データの確認・送信

納付情報の確認

インターネットバンキング納付

納付情報(納付済)の確認

納付結果通知(納付完了)の確認

電子納税完了報告書の印刷

当マニュアルでは、TKCインターネット・サービスセンター(TISC) から
データを読み込む場合の手順をご説明します。

1. 国税(法人税、消費税等)の電子納税

1 電子納税データの読み込み

- ①電子納税かんたんキットを起動します。
TISCに電子納税データが届いている場合、下の
お知らせが表示されます。
[OK] をクリックします。

電子納税を行う法人もしくは納税者を選択し、
[OK] をクリックします。

[国税電子納税タブ]

- ②TISCに電子納税データが届いている場合、下の
お知らせが表示されます。
[OK] をクリックします。

[541消費税・法人税・地方法人税・復興特別法人税]
をクリックします。

[541消費税・法人税・地方法人税・復興特別法人税]

- ③TISCに電子納税データが届いている場合、左の
お知らせメッセージが表示されます。
[OK] をクリックし、電子納税データを読み込み
ます。
読み込んだ電子納税データが税目ごとに分かれて
一覧表示されます。電子納税する税目行を選択し、
[OK] をクリックします。

要注意

前回データが「未納付」のままである場合には、
そのデータの納付が完了するか、履歴から削除さ
れるまで自動読み込みされません。

2 納付区分番号通知の確認 (法人税・地方法人税の電子納税を例に説明します。)

[法人税・地方法人税の電子納税]

- ①電子納税のプロセス画面が表示されます。
[1.納付区分番号通知の確認] をクリック
します。

- ②独自の暗証番号を入力し、国税受付システムに
ログインします。
納付区分番号通知を確認します。

ワンポイント

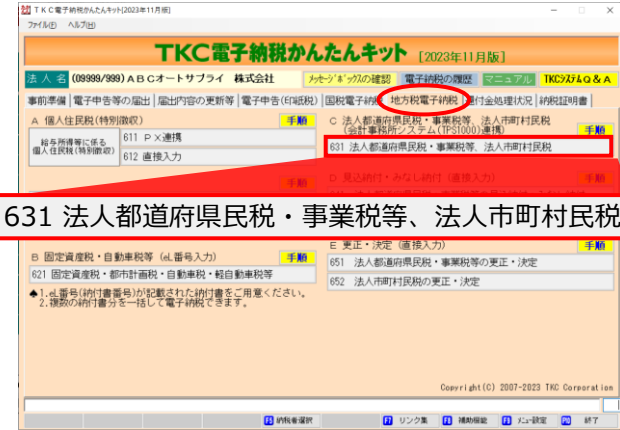
会計事務所から届いた電子納税データが、電子申告
完了前に作成したデータである場合、納付書データ
の送信から行います。そのため、処理プロセスが
一部異なります。詳細はマニュアルをご覧ください。

この後の国税受付システムへの送信処理からは、**P.4~5** をご参照ください。

2. 地方税(都道府県民税等)の電子納税

1 電子納税データの読み込み

【地方税電子納税】タブ



631 法人都道府県民税・事業税等、法人市町村民税

- ① [631法人都道府県民税・事業税等、法人市町村民税] をクリックします。
TISCに電子納税データが届いている場合、お知らせメッセージが表示されます。
[OK] をクリックし、電子納税データを読み込みます。

要注意

前回データが「未納付」のままである場合には、そのデータの納付が完了するか、履歴から削除されるまで自動読み込みされません。

【631 法人都道府県民税・事業税等、法人市町村民税】



- ②読み込んだ電子納税データが税目ごとに分かれて一覧表示されます。
税目ごとに電子納税を行います。
電子納税する税目行を選択し、[OK] をクリックします。

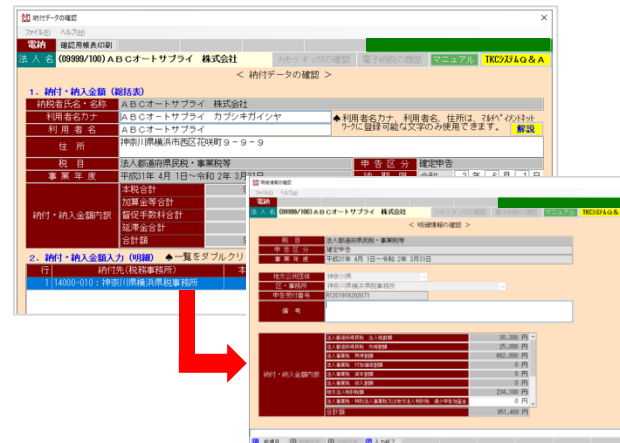
2 納付データの確認 (法人都道府県民税・事業税等を例に説明します。)

【法人都道府県民税・事業税等の納付】



- ① [1. 納付データの確認] をクリックし、電子納税データを確認します。

【納付データの作成】



- ②納付データの確認を行います。

- ③「納付データの確認」の明細一覧をダブルクリックすると、納付先ごとの明細情報を確認できます。
確認後、②の画面に戻り、[F3次処理へ] をクリックします。

この後の地方税ポータルシステムの送信処理からは、**P7.~8** をご参照ください。

Q. 誤ってデータを作成してしまいました。誤って作成した未納付のデータを削除するにはどうしたらよいでしょうか。

A. データを削除することはできませんが、非表示にすることはできます。
「電子納税の履歴」を開きます。電子納税を行っていない、納付が「未」となっている行をクリックします。[F5申告納税中止] ボタンをクリックして、一覧から非表示にできます。
非表示とした場合でも検索等で確認ができます。

Q. TKC電子納税かんたんキットの画面には納付欄が「未」と表示されますが、通帳のコピー等を確認すると、納税は完了しております。なぜ「未」と表示されるのでしょうか。

A. 電子納税のプロセスの「5. 納付済メッセージの確認」（納付結果を確認するメニュー）を開き、納付済みメッセージを受信することで、システム上の表示が「納付済」となります。
なお、地方税は、納付処理後120日以上経過した場合は、メッセージを受信できなくなり、システム上の表示を「納付済」にできなくなりますのでご注意ください。

Q. 源泉所得税の徴収高計算書を「納付額0円」で作成・送信できますか？

A. できます。なお、所得税徴収高計算書を「納付額0円」で作成した場合、以下となります。
1. 納付書データ送信後の納付区分番号通知（受信通知）で「納税不要」な旨が通知されます。
2. 納税不要なので、インターネットバンキングやダイレクト納付の画面へは進みません。
3. 電子納税完了報告書／ダイレクト納付完了報告書の印刷は可能です。

Q. 電子納税に電子証明書は必要ですか？

A. 国税の電子納税、地方税の電子納税ともに、電子証明書は不要です。
TKC電子納税かんたんキットでは、退職所得に係る個人住民税、印紙税の電子申告、納税証明書の交付請求手続きを行う場合に限り、電子証明書および電子証明書の事前登録が必要です。



システムに関するお困りごとなら/ TKCシステムまいサポート

よくある質問（Q&A集）

お問合せが多い内容をまとめています。
「キーワード検索」で簡単に検索できます。

メールでの問合せ

IP電話での問合せ

TKCの専門スタッフが直接お答えします。

